

【 第6次3か年計画（平成28年度～平成30年度）実施状況報告 】

当JAでは、昨年開催の総代会において組合員の皆様にご承認をいただき、第6次3か年計画『創造的自己改革への挑戦』として下記の3つの基本目標を設定しました。つきましては、初年度の平成28年度実施状況について下記の通りご報告いたします。

基本目標		平成28年度実施状況
農業者の所得増大・農業生産の拡大への挑戦		
園芸農場設置計画		ほうれん草用ハウス・タマネギ機械化作付実証栽培
直販体制の強化		量販店・加工業者との直接取引開始（苺・かき菜）
6次化等付加価値の創出		ドライフルーツ品目の検討・菜種油の製品化
総合施設		内部検討中
営農経済関連施設		ライスセンター・青果センター検討
生産コスト		量販店等市場調査の実施・予約購買用カタログの検討
配送コスト		納品先拡大に向け職員による配送体制整備
その他		飲食店のニーズ調査・土壌診断の実施
営農指導体制の充実		タブレット端末活用による営農指導
中古農機取扱い強化		査定員体制整備・広報誌等の活用によるPR継続
地域の活性化「組合員の皆様とのつながりを強化します」		
「JAくらしの活動」の充実		支店運営委員会の設置・支店感謝祭やイベント等の開催
高齢者支援		移動金融購買店舗の取り組み・100歳プロジェクトの継続
次世代を担う子供たちの応援		あぐりスクール・アグリカップの開催・少年サッカーの検討
准組合員とのつながりの強化		趣味の会の開催・くらしの活動等の地域交流等の取り組み
協同組合としての意識改革と人材育成の強化		複合渉外体制の導入・各種研修試験による人材育成
支店営農相談の実施		支店感謝祭等において実施・営農相談の名称等の再検討中
地域見守り隊		「エリアパートナー」・組合員訪問活動による取り組み
自己改革の実践を支える経営基盤の確立		
内部管理態勢とリスク管理強化		コンプライアンス研修実施、事務堅確性向上、内部統制整備の取り組み
資本対策と財務対策		新農機センター稼働準備・老朽店舗の更新計画検討
内部監査による適正の維持		専任担当者による内部監査の実施・リスク管理態勢向上の取り組み
貯金事業		各種キャンペーンの実施
共済事業		3Q運動の継続・ペーパーレス手続普及の取り組み
融資事業		支店出張勉強会・休日ローン相談会の実施・マイカーローン獲得
JA事業への理解の醸成		SNSの活用・広報誌等の活用による情報の発信

上記の内容について、組合員の皆様からのご意見や要望等をいただきたいと思いますと考えております。つきましては、裏面にご記入いただき、JA佐野総合企画課までFAX送信いただくか、最寄りの各支店までお届けください。また、JA佐野ホームページにもご意見要望等の記入フォームへのリンクがございますのでご利用ください。

【ホームページアドレス <http://www.jasano.jp>】



